

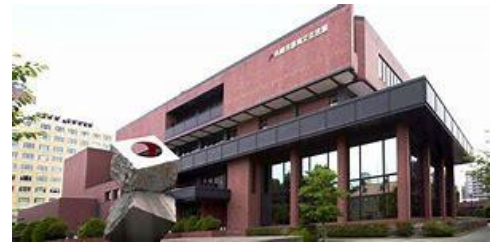
# 【令和元年度 札幌市白石区PTA联合会事務局だより NO2】 第66回日本PTA北海道ブロック研究大会札幌大会報告



会場 ホテル ロイトン札幌

大会スローガン  
親の実は 子どもの実り  
～ふれあいつながり まなびあい～

札幌市白石区PTA联合会  
参加59名(含:運営委員34名)



会場 札幌市教育文化会館

## 1. 各分科会

10月12日(土)13:00~16:30まで上記写真の2会場で、下記の分科会が開催された。

1) ロイトン札幌会場では

- 第1分科会 【組織・運営 PTAとコミュニティスクール】
- 第2分科会 【家庭教育 子どもとのかかわりを深める会話力】
- 第3分科会 【学校支援 学校がもっと元気になるPTA活動】
- 特別第1分科会【中学生討論会 夢に向かって一歩踏み出そう】
- 特別第2分科会【情報教育 必修!プログラミング教育!?!】

2) 札幌市教育文化会館では

- 第4分科会 【地域連携 明日の地域を支える子どもたち】
- 第5分科会 【食育 子育ては食育から】

全道から、約1,200名のPTA会員が集まり、それぞれの希望した分科会に入り提言や実践発表を聞き、その後、小グループに分かれ、よりよき子どもたちの成長のために、テーマに沿った協議を行いました。

## 2. 情報交換会

各分科会は16:30ごろをめでに終了し、参加者のおよそ3分の1、400名が、18:00からロイトン札幌3F大ホールにて開催される情報交換会に集合してきました。

情報交換会の担当は、白石区PTA联合会。

34名の運営委員は、13:00までにロイトン札幌20Fコンベンションフロアに集合し、情報交換会の大成功に向けての準備やりハーサル等を進めました。(↓ 情報交換会始まるまでの様子)



札幌大会要項&情報交換会のしおり



第3分科会 学校支援



特別第2分科会 情報教育



特別第1分科会 中学生討論会の生徒たち



第2分科会 上田 昌史 氏



### 3. 情報交換会ダイジェスト



10月12日(土) 情報交換会18:00～  
ロイトン札幌3F ロイトンホールABにて

総合司会 白石区P連  
副会長 秋保 志都



主催者(大会長)挨拶  
札幌市PTA協議会  
会長 土田 修

来賓 祝辞  
札幌市教育委員会  
教育長 長谷川 雅英

来賓 紹介  
札幌市PTA協議会  
副会長 松山ひとみ

祝杯  
日本PTA全国協議会  
会長 佐藤 秀行

予定通り18:00～情報交換会を始めさせていただきました。参加者は全道各地PTAから407名が集合しました。白石区PTA連合会では、お出でくださった全道PTAの皆さまに、これからもより良き子どもたちのために、夢と希望をもち、元気に活躍していくことを願って、全力で楽しい会にしようと思えました。

写真は、そのダイジェスト版です。1970年代～2010年代をふり返り、歌とダンス&二胡演奏を披露しましたが、これが、会場の皆さまから大きな拍手と、「すごくよかった。ありがとう。」「札幌の企画力とバイタリティーはすごいね!」等々の声をあちらこちらからいただくことができました。次年度、函館大会の役員の方から、「私たちも、札幌のように企画したい。何とかがんばります。」と意欲ある言葉もいただきました。本当にうれしい限りです。やり遂げた私たち白石区P連運営委員も、お互いに「やってよかったね!」等々、満足感と充実感を味わうことができ、この貴重な体験を胸に明日からまた「がんばっていこう!」という気持ちにさせていただきました。18名の白石区P連運営委員のみならず、ありがとうございました。また白石区単Pより25名の皆さんも、札幌大会に参加していただき、本当にありがとうございました。

来年1月17日(金)は、白石区PTA連合会の30周年記念式典&祝賀会を開催いたします。会場は、札幌フローラで行う予定でございましたが、メンテナンス工事に入るため、残念ながら使用できず、急遽、新さっぽろにあるホテル「エミシア札幌」で行うことにいたしました。式典&祝賀会も大いに楽しい会にしていこうと思えます。後日案内文書を配布いたしますので、その節には、どうぞよろしくお願いいたします。



祝杯

アトラクション 司会  
川口 葉子(日章PTA)  
佐藤ひとみ(米屋中PTA)

1972  
恋の町 さっぽろ  
土田会長 &  
荒山睦子実行委員長

北空港  
安藤白石区P連会長 &  
佐藤美佳前研修委員長

1985 タッチ  
白石区P連副会長  
伊藤美由紀

1985  
ダンシングヒーロー  
今野純子(西岡中)12名による  
歌とダンス①

1992  
二胡演奏 札幌  
大江 秋 市P協議会長

2015  
365日の飛行機1  
白石区P連女性役員一同

祝杯  
日本PTA全国協議会  
会長 佐藤 秀行

大抽選会  
43卓中10卓が当選!

次期開催地挨拶  
道7ロック函館大会  
実行委員長 福田 幹一

閉会のことば  
札幌市PTA協議会  
副会長 池田 幸一

10月13日(日) 2日目 全体会 札幌市教育文化会館大ホールにて

1) オープニングアトラクション 9:15～ 9:30



HBCジュニアオーケストラによる演奏 「威風堂々」他

## 2) 全体会

大会2日目は全体会。本州は台風19号による豪雨で堤防が決壊し、甚大な被害に及んでいる地域が多数出ているとニュースで伝えられている。しかし、幸いにも札幌は、台風の影響を受けず、曇り空で肌寒いが、無事全体会が開催された。甚大な被害を受けた地域の皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。会場は、札幌教育文化会館

大ホールにて開催。2千名収容できるとのこと。全道からの参加者は、1,200名弱と聞く。

アトラクション(上段写真参照)は、HBCジュニアオーケストラによる演奏。「威風堂々」等、迫力のある演奏を披露する。



札幌大会 荒山 睦子実行委員長



主催者の方々



ご来賓の方々



日本PTA協議会会長 東川勝哉氏



札幌副市長 町田隆敏氏



日P会長より市P協会会長へ感謝状贈呈

【開会式】

- ①開会の言葉 札幌大会実行委員長 荒山 睦子 氏
- ②国歌斉唱
- ③PTAの歌斉唱
- ④主催者挨拶 (大会長) 札幌市PTA協議会会長 土田 修 氏
- ⑤来賓祝辞 ○札幌副市長 町田 隆敏 氏  
○日本PTA全国協議会会長 佐藤 秀行 氏
- ⑥来賓紹介
- ⑦祝文・祝電披露 札幌市PTA協議会副会長 松山ひとみ 氏
- ⑧感謝状贈呈
- ⑨大会旗引継
- ⑩次期開催地PR (函館市)



【大会記念講演】

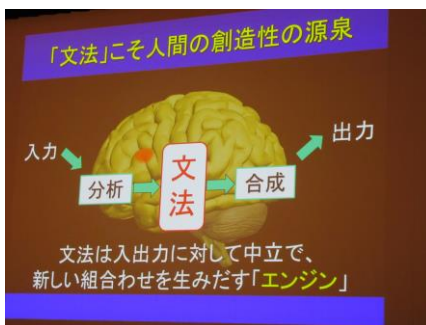
「子どもの言葉と心を育むには」

酒井 邦嘉 氏 東京大学大学院総合文化研究科教授

【講演要旨】

- 生涯にわたってより重要なことは、柔軟な思考を支える「言葉」と、豊かな感性を生み出す「心」である。
- 子どもの言葉と心を育むには、外的な環境（家庭—学校—地域社会）もちろん必要なことだが、自立的に発達を続ける「脳」という内的な環境は、子どもの成長に直接関わってくる。どんなに恵まれた教育環境にあっても、何も吸収できずに大人になってしまうかもしれない。もし、脳が十分に自立していれば、よくない生育環境や逆境におかれたとしても、自分を見失うことはない。
- 教育の真の目的は、脳に元々備わっていて、自立性の基礎となるような「生得的な能力」を引き出すことにある。生得性とは、後天的な学習を必要としない能力のこと。どんな子どもにも、得意なことと不得意なことがあり、それが個性と連関しているのである。
- 「好きこそものの上手なれ」と言うように、子どもの一芸に秀でた個性を尊重し、それをさらに伸ばしてやるのがとても大切。
- その習得の過程では、謙虚に鍛錬を続けられるような「向上心」にこそ大切な価値があり、周りの人と競い合うような不幸な競争心を捨て、向上心の中に生きることである。教育は、この一点にかかっている。

道P札幌大会は、全道から1, 200名ほどのPTAに携わる人々が参加した。次年度<10月3(土)・4日(日)>は、函館大会です。



記念講演 酒井 邦嘉 氏

**学芸における「習得の普遍則」**

1. 最初は「模倣」に徹する(「個性」は封印する)  
→ 「型」がなければ誤りを認識できない
2. どこまで「表現の幅」として許容されるかを知る  
→ 過ぎたるは及ばざるがごとし
3. 最後に適切な反復練習を続ける「向上心」  
→ 何事にも王道(楽な道)はない

脳が必要な技芸に「自然と」目覚めるように誘う

